



みなさんの毎日の生活の場へ、公演の『出前』を無料で行っていきます！

# 寄って笑って 落語寄席



## 桂 梅團治 かつら うめだんじ

大学時代落語研究会に所属し、卒業後、1980年4月三代目春團治に入門。1982年4月、大阪ミナミで初高座。その年名古屋大須演芸場、新世界新花月などの劇場に出演。翌年、道頓堀角座にも出演する。現在は、上方落語界の中堅として西日本各地の地域寄席などで活躍。もちろん繁盛亭にも出演中。趣味でSLを撮り続けているいわゆる「撮り鉄」で、写真集『Mはおまへん、SLだけでっせ』も出版している。2010年に芸暦30周年を迎え、10月にそごう劇場にて「桂梅團治芸暦30周年記念公演」を開催し好評を博す。NHK「上方演芸ホール」、朝日放送「フレッシュ9時半キタローです」、朝日放送「こんな時アルファ」、朝日放送「今夜はちょっと気晴亭」、サンテレビ「大人の子守歌」、大阪放送「バンザイ歌謡曲」、FTB「いやはやなんと金曜日」ほか、多数出演。



### 落語のしぐさ

落語は、衣装や道具、効果音などに頼ることは比較的少なく、しぐさ（身振り）と語りで物語を進めていく独特の演芸であり、高度な技法を必要とする日本の伝統芸能です。落語のしぐさは、言葉だけでは表現しきれない部分を補い、また、観ているお客さんの想像力を刺激します。落語は一人全役が原則で、落語家は必要に応じて、次々とさまざまな役のさまざまなしぐさを演じ分けます。食べる、飲む、歩く、走る、着るなど、登場人物の動作を、座布団の上の制限された動きで表現することも、臨場感を出す上でとても重要な役割を果たしています。

- とき【お席と駐車場に限りがあります】

2014年 9月20日(土)  
午前11時00分 開演

- ところ【直接会場へお越しください】

高松市香南歴史民俗郷土館  
TEL087-879-0717 (高松市香南町由佐253-1)

- とき

2014年 9月20日(土)  
午後4時00分 開演

- ところ【直接会場へお越しください】

一宮コミュニティセンター  
TEL087-886-4793 (高松市一宮町838-1)

どちらも入場無料！お気軽にご来場ください。

\*0歳のお子様から入場できます。 \*開場は開演時間の30分前です。 \*公演時間は約1時間の予定です。

#### ◆お問い合わせ

サンポートホール高松  
(公財)高松市文化芸術財団 事業グループ  
TEL087-825-5010 (平日/午前9:00~午後6:00)

主催/高松市  
企画・実施/(公財)高松市文化芸術財団  
協力団体/城山顕彰会  
一宮コミュニティセンター

